

一般財団法人台湾協会（以下「当協会」）の 2025（令和 7）年度（自 2025 年 4 月 1 日至 2026 年 3 月 31 日）事業に関し、次のとおり報告する。

2025（令和 7）年度 事業報告

当協会は、日台間の親善と学術・文化の交流を積極的に推進し、会員及び台湾関係者の交流親善・相互理解・共栄を図るべく、積極的に取り組んでいる。2021（令和 3）年度に評議員会・監事に指摘された「協会の在るべき姿」を踏まえるとともに、「日台相互理解・日台交流を担う次代会員の育成」を加えた下記「協会改革の方向性」を、理事全員で認識し確認した上で、事業を推進した。

◇台湾協会改革の方向性の再確認◇

- (1) 台湾協会設立の趣旨に則した長期的・持続的な事業の在り方を再検討する。
- (2) 日台相互理解・日台交流を担える次世代会員を育成する。
- (3) 現今の経済環境に見合った事業再構築を図る。

本年度に実施した事業の主なものは次のとおりである。

1 台湾関係物故者慰霊法要の斎行事業

(1) 日本における慰霊法要

①台湾関係邦人物故者追悼法要

2025 年 10 月 4 日（土）、台湾関係邦人物故者の第 63 回追悼法要を築地本願寺において斎行し、関係者 25 名が参加、現地において活躍された先人の遺徳を偲び、物故された方々の冥福を祈った。『台湾協会報』第 837 号に関係記事を掲載した。

②全国戦没者追悼式

終戦から 80 年目を迎えた 2025 年 8 月 15 日（金）、政府主催の全国戦没者追悼式が例年通り日本武道館で開かれた。当協会からは三村達常務理事が参列した。『台湾協会報』第 836 号に関係記事を掲載した。

③東京都戦没者追悼式

同じく 2025 年 8 月 15 日（金）、東京都による東京都戦没者追悼式が文京シビックセンター大ホールにて執り行われた。当協会からは金子展也専務理事が参列した。『台湾協会報』第 836 号に関係記事を掲載した。

④台湾出身戦没殉難慰霊碑法要 開眼 除幕式

2025 年 5 月横浜市磯子区所在真照寺に「台湾出身戦没者慰霊碑」が建立されたが、7 月 25 日（金）「台湾出身戦没者慰霊碑法要 開眼 除幕式」（発起人代表 呉正男氏）が執り行われた。当協会からは吉原文司拝理事長、金子展也専務理事が参列した。『台湾協会報』第 834、836 号に関係記事を掲載した。

- ⑤2025 年 5 月 27 日（火）奥多摩 台湾出身戦没者慰霊碑・慰霊塔参拝に金子専務理事が参加した

(2) 台湾における慰霊法要

①台湾日本人物故者慰霊祭

第 64 回日本人物故者慰霊祭が、台湾日本人会の主催、公益財団法人日本台湾交流協会の支援の下、台北及び台中地区は 11 月 10 日（月）台北第二殯儀館、台中宝覺禪寺で行われ、多数の参列者があった（高雄地区は 13 日（水）高雄市鳥松区第四公墓納骨堂（懷恩宝塔）で執り行われる予定のところ台風のために中止）。当協会からは昨年度に引き続き三村達常務理事が清水一也顧問、岡部千枝理事、古山紀子理事、栖来ひかり台湾連絡所長と共に参列した。『台湾協会報』第 837 号に関係記事を掲載した。

②バシー海峡戦没者慰霊祭

バシー海峡戦没者慰霊祭は毎年 11 月に開催されているが、今年度は戦後 80 年に当たることから、8 月 3 日（日）にバシー海峡戦没者慰霊祭実行委員会主催、台湾協会後援の下、屏東県恒春鎮猫鼻頭潮音寺にて執り行われ、当協会から栖来ひかり台湾連絡所長が参列した。『台湾協会報』第 836 号に関係記事を掲載した。

2 台湾関係重要図書・資料の収集・活用事業及び協会目的達成のための活動

(1) 台湾関係図書・資料の収集・活用

台湾協会会員からの献本等により台湾関係図書、地図、写真等諸資料の充実を図り、一般研究者及び会員の活用の利便性向上に努めている。今年度は郡陸奥子氏に図書業務委託をして、追加登録、補正に努め、一層の充実を図った。名簿、同窓会誌関係の整理、保管にも努めた。

(2) 台湾協会報

定期的に発行し、当協会の活動状況・会員の消息・関係諸団体の活動状況・台湾関係記事等を掲載し、会員及び関係各方面に配布して連絡・広報に努めてきた。2022 年 10 月号より装丁を一新し、発行を隔月とし、経費の大幅削減を果たしたが、発行号数は、2026 年 3 月号で 839 号に達した。なお、第 834 号は「台湾協会 75 周年記念号」としての特集を組んだ。

(3) 情報発信強化

従前から協会ホームページの改善と協会公式 Facebook の開設等を通して IT 化を推進し、「協会の見える化」に努めてきたが、今年度はホームページを刷新した。

併せ、同 HP 所載の「図書資料目録」をも改訂した。また、多年懸案の会員管理システムについては、来年度早々にも見直しその他一層の充実を図るべく種々検討した。

3 日台間の相互理解の促進

(1)「設立 75 周年記念 令和 7 年 台湾協会 交礼台湾の会」の開催

2025 年 4 月 12 日（土）、アルカディア市ヶ谷（千代田区九段北）で開催し、約 100 名が参加した。『台湾協会報』第 834 号に関係記事を掲載した。

(2) 日台相互理解・日台交流を担う次代会員の育成

次代会員の育成を目的として、昨年度開催した「台湾協会 ファミリー会」を引き続き実施するとともに、コロナ禍その他でしばらく中止していた講演会を下記のように実施した。うち、ファミリー会の中では台湾関係の映画を上映し、台湾の歴史や往時の台湾社会の理解にも努めた。

・第 4 回台湾協会「ファミリー会」

2025 年 6 月 22 日（日）、参加者 35 名、『台湾協会報』第 834、835 号に関係記事を掲載した。

・会場：東京新潟県人会館（台東区上野 1 丁目）2 階ホール

・（台湾）東俊賢氏による講演「台湾少年工の歴史、戦中戦後の回想録」

・その後高座日台交流の会会長石川公弘氏、湾生の方々をも交えて楽しく語らい合った。

・講演会

2025 年 10 月 25 日（土）、参加者 25 名、『台湾協会報』第 836、838 号に関係記事を掲載した。

・会場：東京新潟県人会館（台東区上野 1 丁目）2 階ホール

・言語学者鈴木武生氏（早稲田大学非常勤講師）による講演「多言語社会台湾とその人びと」

(3) 台北駐日経済文化代表処、公益財団法人日本台湾交流協会及び一般社団法人日本台湾親善協会等との交流

実施月日	内容	出席者
10 月 8 日（水）	台北駐日経済文化代表処「双十節祝賀会」	吉原理事長、金子専務理事
11 月 11 日～15 日	（公財）日本台湾交流協会台北事務所 片山和之代表、台湾日本人会塗師田克哉総幹事等に表敬及び挨拶 中央研究院民族学研究所シンポジウムに参加	三村常務理事、栖来台湾連絡所長
1 月 13 日（火）	（公財）日本台湾交流協会 谷崎泰明理事長、花木専務理事 年始御挨拶	吉原理事長、金子専務理事、三村常務理事
1 月 27 日（火）	台北駐日経済文化代表処 蔡副代表 年始御挨拶	吉原理事長、金子専務理事、三村常務理事

(4) 各地台湾の会との交流・活動確認

実施月日	内容	出席者
4月26日（土）	東京台湾の会	金子専務理事
10月11日（土）	鹿児島県龍眼の会	金子専務理事
10月26日（日）	静岡日台友好協会	金子専務理事
12月27日（土）	東京台湾の会 「講演会&忘年会」	金子専務理事 三村常務理事

(5) 協賛／後援活動

実施月日	内容	出席者
5月27日（火）	東京台湾の会 奥多摩戦没者慰霊祭	金子専務理事

(6) 学術及び文化の振興

日本台湾学会及び天理台湾学会に学会支援金を贈呈した。

(7) 青少年の健全な育成

①日華青少年交流協会主催の「第44回台湾大学生訪日研修団」

2025年7月7日（月）歓迎夕食会、金子専務理事と三村常務理事出席。日本研修期間は7月8日（月）～12日（土）。

②日華青少年交流協会主催の「第35回日本大学生訪華（台湾）研修団」

上記に協力し、候補学生を推薦した。日本大学生訪華研修団は1988年より実施され、過去34回の参加学生が340名を超える。2020年よりコロナ禍のため中断していたが一昨年度より再開される。台湾協会からは日本大学文理学部中国語中国文化学科2年生の菅野有夏さんと宇都宮大学国際学部国際学科3年生の斎藤理子さんを推薦した。台湾研修期間は2026年3月3日（日）～8日（土）。

4 福祉事業等

高齢会員へのお祝い金贈呈

2026年1月1日現在で数え年100歳の会員6名、88歳の会員4名の方々にお祝金を贈呈した。その後お電話、郵便等で多くの方からお礼のご挨拶を頂いた。協会報第839号に関係記事を掲載した。

5 その他

2025年9月13日（土）乃木神社例祭に金子専務理事が参加した。

6 評議員会・理事会等

(1) 評議員会

実施月日	開催場所	主 要 議 事
6 月 14 日（土）	東京新潟県人会館	2024 年度 計算書類等の承認、 評議員・理事の臨時補充に伴う選任
12 月 14 日（日）	東京新潟県人会館	役員等報酬等に関する規程の一部改定
3 月 25 日（水）		新事務所所在地変更の件（書面決議） 定款変更

(2) 役員等候補選定委員会

実施月日	開催場所	主 要 議 事
6 月 14 日（土）	東京新潟県人会館	評議員・理事の臨時補充に伴う選任

(3) 監査

実施月日	開催場所	主 要 議 事
5 月 12 日（月）	協会事務所	令和 6 年度における会計及び業務の監査
5 月 26 日（月）	協会事務所	令和 6 年度における会計及び業務の監査

(4) 理事会

実施月日	開催場所	主 要 議 事
5 月 18 日（日）	幾山館	令和 6 年度事業報告及び決算書類の承認 （否決）
6 月 3 日（火）		2024 年度決算書類（書面決議で否決）
6 月 5 日（木）		2024 年度決算書類の承認（書面決議）
6 月 28 日（土）	東京新潟県人会館	新理事の各委員会への選出
7 月 23 日（水）		社債償還に伴う再投資案件（書面決議）
9 月 14 日（日）	東京新潟県人会館	理事会運営規則の改定、ファミリー会予算 処置、2025 年度活動報告・上期業績予想等
10 月 17 日（金）		台湾花蓮県での台風災害義捐金の支払い （書面決議で否決）
11 月 1 日（土）	協会事務所	臨時評議員会の開催、「役員等報酬等に関 する規程の一部改定案」の評議員会へのお 願い、「図書閲覧規程（案）」の改定
12 月 14 日（日）	東京新潟県人会館	「図書閲覧規程」改定、「図書閲覧」に関 する提案、第 35 回日本人大学生訪華研修 派遣団員選考
3 月 15 日（日）	東京新潟県人会館	業務執行報告、2025 年度決算見込、2026 年度事業計画・予算案承認、事務所移転の 件

3月24日（火）		コンプライアンス委員会開催（書面決議で否決）
----------	--	------------------------

（5）評議員・監事・理事懇談会

実施月日	開催場所	主 要 議 事
12月14日（日）	上野界限	懇親会

7 個別委員会

6月28日（土）理事会において、コンプライアンス委員会を新たに設け、次の6つの委員会を設置した。各委員会のメンバー及び主要議事は、以下のとおりである。

なお、コンプライアンス委員会は令和7年3月15日（土）の理事会で追加設置された。

（1）編集委員会

発行人：吉原丈司（理事長）

委員長：金子展也（専務理事）、執行理事：三村達（常務理事）

委 員：岡部千枝、赤松美和子、林忠彦、水町史郎（各理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
5月18日（日）	幾山館	編集方針、次号記事内容確認
9月14日（日）	東京新潟県人会館	編集方針、次号記事内容確認
11月16日（日）	協会事務所	編集方針、次号記事内容確認
1月17日（土）	協会事務所	編集方針、次号記事内容確認
2月7日（土）	協会事務所	編集方針、次号記事内容確認

（2）図書・資料管理委員会

委員長：金子展也（専務理事）、執行理事：三村達（常務理事）

委 員：岡部千枝、古山紀子、水町史郎、矢澤有紀子（各理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
4月6日（日）	協会事務所	土曜日の図書・資料室の開室
10月18日（土）	協会事務所	図書・資料閲覧の手続き及び図書閲覧規程の改定
12月3日（水）	協会事務所	戦後の名簿に関する個人情報保護法への対応
2月2日（月）	協会事務所	古地図のデジタル化に伴う資料の選別

(3) 広報委員会

委員長：三村達（常務理事）、執行理事：金子展也（専務理事）

委 員：赤松美和子、古山紀子、矢澤有紀子（理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
6 月 10 日（火）	日本大学文理学部	新規 HP のデザイン
8 月 8 日（金）	協会事務所	新規 HP のデザインおよびカレンダー作成
9 月 10 日（水）	協会事務所	カレンダー作成

(4) 行事委員会

委員長：三村達（常務理事） 執行理事：金子展也（専務理事）

委 員：古山紀子、水町史郎、矢澤有紀子（理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
4 月 6 日（日）	協会事務所	交礼台湾の会及びファミリー会準備
5 月 20 日（火）	協会事務所	ファミリー会開催準備
6 月 17 日（火）	協会事務所	ファミリー会開催準備
8 月 22 日（金）	協会事務所	築地本願寺台湾関係邦人物故者追悼法要
12 月 3 日（水）	協会事務所	交礼台湾の会及び 2026 年の開催行事
2 月 2 日（月）	協会事務所	設立 76 周年記念台湾交礼の会式次第
2 月 20 日（金）	協会事務所	交礼台湾の会及び真照寺との取り組み

(5) 資産管理委員会

委員長：吉原丈司（理事長）

執行理事：金子展也（専務理事）、三村達（常務理事） 委員：林忠彦（理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
7 月 16 日（水）	協会事務所	新規社債の購入
11 月 25 日（月）	協会事務所	新規社債の購入
11 月 26 日（火）	協会事務所	新規社債の購入

(6) コンプライアンス委員会

委員長：吉原丈司（理事長）

実施統括責任者：三村達（常務理事） 執行理事：金子展也（専務理事）

委 員：岡部千枝、赤松美和子、林忠彦（各理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
7 月 26 日（土）	東京新潟県人会館	研修

8 その他

(1) 当協会会員数

2026 年 3 月 31 日現在の会員数 468 名（前年 3 月末 541 名）
在日本会員数 422 名（前年 3 月末 490 名）
在台湾会員数 46 名（前年 3 月末 51 名）

(2) 評議員、理事、監事

2026 年 3 月 31 日現在の評議員及び理事・監事は、下記のとおりである。

評議員会会長	池田維
評 議 員	伊藤英樹、岡温子、河原功、坂井優、涂世俊、松澤寛文
理 事 長	吉原丈司
専務理事	金子展也
常務理事	三村達
理 事	赤松美和子、岡部千枝、古山紀子、林忠彦、水町史郎、矢澤有紀子
監 事	小泉雄嗣、松金公正

(3) 台湾協会カレンダー

2026 年度カレンダーとして 800 部作成し、会員その他に配布した。

以 上

事業報告の附属明細書

2025（令和 7）年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

一般財団法人台湾協会